

令和7年度 事後評価シート

【事務事業シート】

当初	事 項	愛媛県人権教育協議会補助金								予算主管課		人権教育課	
	事 業 概 要	地域ぐるみでの人権・同和教育の推進を図るため、県人権教育協議会の実施する事業の経費及び運営に要する経費を補助する。								始期		1969	
										終期			
	K P I	愛媛県人権教育協議会による研究会・研修会参加者数											
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
		R 4 年 度		目標値	440 人		目標値	440 人		目標値	440 人		
		実績値	436 人		実績値	442 人		実績値	443 人		実績値	459 人	
		実績値	436 人		実績値	442 人		実績値	443 人		実績値	459 人	
		ストック /フロー	フロー		達成率	100.46 %		達成率	100.7 %		達成率	104.3 %	
		達成率	%										
	コ ス ト	最終現計 予算額	4000 千円		最終現計 予算額	4000 千円		最終現計 予算額	4000 千円		最終現計 予算額	千円	
		決算額	4000 千円		決算額	4000 千円		決算額	4000 千円		決算額	千円	
						繰越額	千円		繰越額	千円			
						不用額	千円		不用額	千円			
7 年 度	要因分析	要因											
		総括											
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績は目標値を超える成果が出ており、現状を踏まえると8年度以降もKPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。										

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	人権・同和教育推進活動費										予算主管課	人権教育課
	事 業 概 要	研究指定校・指定地域の取組みや研究大会の開催等により、人権・同和教育を推進する。										始期	1969
												終期	
	K P I	人権・同和教育の各種研究会・研修会が有意義だったと思う参加者割合（参考になった割合）											
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度			
		R 4 年 度		目標値	94 %	目標値	94 %	目標値	95 %	目標値	95 %		
		実績値	%	実績値	96.9 %	実績値	97.1 %	実績値	96.2 %	実績値	%		
		ストック /フロー	フロー	達成率	103.09 %	達成率	103.3 %	達成率	101.9 %	達成率	%		
		コ ス ト		最終現計 予算額	3926 千円	最終現計 予算額	5147 千円	最終現計 予算額	5021 千円	最終現計 予算額	千円		
	決算額			2666 千円	決算額	4162 千円	決算額	3258 千円	決算額	千円			
					繰越額	千円	繰越額	千円					
					不用額	1763 千円	不用額	千円					
7 年 度	要因分析	要因											
		総括											
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績は目標値を超える成果が出ており、現状を踏まえると8年度以降もKPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。										

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

3 当初

事 項	第 7 2 回四国地区人権教育研究大会補助金										予算主管課	人権教育課
事 業 概 要	第72回四国地区人権教育研究大会を開催するための県補助金										始期	2025
											終期	2025
K P I	第72回四国地区人権教育研究大会の参加者数											
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度			
	R 4 年 度		目標値	人	目標値	人	目標値	3000 人	目標値	人		
	実績値	人	実績値	人	実績値	人	実績値	2461 人	実績値	人		
	ストック /フロー	フロー	達成率	%	達成率	%	達成率	82 %	達成率	%		
	コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	1600 千円	最終現計 予算額	千円		
			決算額	千円	決算額	千円	決算額	1600 千円	決算額	千円		
							繰越額	千円	繰越額	千円		
				不用額	千円	不用額	千円					

7 年 度	要因分析	要因 他県からの参加者数が例年よりも下回ったため、目標達成に至らなかった。									
		総括									
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績は、他県からの参加者が例年よりも減少したため、目標値を下回っているが、人権課題の解決を目指すさらなる研究推進と実践の積み重ねにより、KPIは目標達成と考えられることから、現在の枠組みを維持する。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。